



主な内容

- 👉 全議案 20 件を **全員賛成で可決** 2
- 👉 12月定例会 一般質問に6人登壇 5
- 👉 12月定例会 12月定例会採決結果 12
- 👉 インタビュー かるまい町に住んでみて 16

今回の表紙は 小軽米保育園クリスマス会

12月21日に小軽米保育園でクリスマス会が開催されました。サンタさんからプレゼントをもらい子どもたちは大盛り上がりでした。歌ったり踊ったり、子どもたちの元気な姿と笑い声で素敵なクリスマス会となりました。

指定管理など全議案 20 件を 全員賛成で可決

<指定管理者の指定>

軽米町老人福祉センター	軽米町社会福祉協議会を指定
農業構造改善センター	晴山・上館・笹渡・米田の各地区の農業構造改善センター運営協議会を指定
生活改善センター	高家・長倉・小玉川の各地区の生活改善センター運営協議会を指定
中山間地域活性化施設	増子内・大清水の各地区の運営協議会を指定
地区交流センター	山内・円子の各地区の交流センター運営協議会を指定
雪谷川ダムフォリストパーク・軽米 軽米町ミル・みるハウス 軽米町ミレットパーク 軽米町物産交流館	(株)軽米町産業開発を指定

全議案全会一致で可決

12月定例会（第6回定例会）が、12月1日から12日までの12日間の会期で開かれました。補正予算4件、職員等の給与改正のほか、提案された議案20件すべてを全員賛成で可決しました。今回は提出された議案の中から議案4号から12号の施設の指定管理について取り上げます。



雪谷川ダムフォリストパーク・軽米



▲軽米町物産交流館

12月定例会
採決結果▼



40年以上経過した軽米町老人福祉センター

ぎかいの視点

指定管理者の競争力を

指定管理制度が開始され、20年を経過。町では、3年ごとに更新手続きを踏む。地区センターなどは各地区運営協議会への委託。ミル・みるハウスやミレットパーク、フォリストパークなどは、町が96%出資する(株)軽米町産業開発である。

地区の施設は別として、観光・商業施設などは公募することで、民間事業者間の競争原理に基づき、町の経費削減につながるべきだが、果たして競争力が発揮されているのか。皆さんはどのようにお感じになっているでしょうか。

議会も制度自体をよく理解することが重要である。住民目線での施設運営に目を配り、公共サービスの質の向上と持続的な提供に向けて取り組まれることを望みたい。



▼山内地区交流センター



軽米町ミレットパーク



▶軽米町ミル・みるハウス

第6回定例会 6人が登壇
一般質問

一般質問とは
 ・定例会に限り、町政全般に関して質問できます
 ・質問項目はあらかじめ事前の通告が必要です
 ・質問者の順番は通告した順番で行われます
 ・同一項目についての再質問は2回までできます
 ・時間の制限はありません



・かるまい文化交流センター
「宇漢米館」



・太陽光発電等の事業の現状と評価並びに課題と今後の見通し
 ・ふるさと納税制度の現在の状況と返礼品等について



・带状疱疹予防ワクチン接種に公費助成を
 ・長引く物価高騰に町民と事業者の窮状に応える施策を早急に行うことを求める
 ・役場出張所の役割と存続



・バイオマス産業都市構想



・機構改革の取り組み状況
 ・町内旅行における路線バス運賃の補助



・道路の整備
 ・鳥獣被害対策
 ・地域おこし協力隊



掲載されている質問・回答は要約されています。全文は町議会ホームページにて公開しておりますので、ご覧ください。

補正予算

一般会計予算を総額 **2億 1974万円**増額

光熱費等の料金高騰

学校管理費 **700** 万円

燃料費価格等の高騰に伴い、町立学校の電気料金、灯油代等の不足が見込まれるため増額補正を行う。

問 小学校の電気料金の実績を教えてください。
 答 令和5年度の小学校3校の電気料金は5月が163万円（前年同月比57万円増）、6月が128万円（同40万円増）、7月が141万円（同37万円増）、8月が141万円（同33万円増）、9月が143万円（同10万円増）となっています。



軽米小学校運動会

緊急車両が通行できるように整備を要望

【請願陳情第3号】
 *件名：町道高校通り赤目平線整備に関する請願
 *要旨：同路線は県道との接続が急勾配で、緊急車両がスムーズに入れない。また冬季は凍結により車がスリップして一時停止できず、衝突しそうな状況である。地域住民の日常生活に欠かせない路線であるとともに、小中学生の通学路となっており、交通事故・人身災害対策の観点から整備を要望する。
 *請願者：上新町町内会長 他9名



町道軽高通り赤目平線

5,000円分の商品券を全町民へ給付

商品券給付事業 **4,664**万円

物価高騰の影響を受けている町民に対して1人あたり5,000円分の商品券を給付し、負担軽減を図る。

問 商品券をどのように配布する予定か。
 答 12月中に世帯の対象者数と商品券の枚数を記載した確認書を送付している。間違いがなければ1月中に各世帯へ商品券を発送する。

～人口減少・少子化対策調査特別委員会～

若者向け住宅と鳥獣被害対策を強く要望



1点目として、山本町長6期目の公約でもある若者定住対策の推進として若者世代用住宅の建設のための予算措置を強く要望する。併せて移住支援専門員を地域おこし協力隊に求め、移住・定住対策を強力に推進することを要望する。
 2点目として、安心・安全なまちづくりのため、鳥獣被害対策を強化して、農業後継者が安心して従事できる環境整備を要望する。

第5回臨時会 10月20日開催

上尾田橋橋梁補修工事は迂回路などの案内板を設置して対応

第5回臨時会は10月20日に開催され、町道上尾田1号線上尾田橋橋梁補修工事の請負契約の締結に関して議決を求めることについてや令和5年度一般会計補正予算（第6号）の議案2件を全員賛成で可決しました。

- 町道上尾田1号線上尾田橋橋梁補修工事 **6,050**万円 (契約業者：有限会社甲斐建設)
- 国土調査による境界線誤り等を修正 **198**万円
- 防災マップ作成業務委託料 **451**万円



たむら 田村 せつ

かるまい文化交流センター「宇漢米館」

問 操作方法等の説明はあるか

町長 職員が機器の利用等をサポートする

【町長】 トレーニングマシン等の機器を利用する方は、かるまい文化交流センター職員が使用方法、注意事項等を説明して、使用する。

【問】 新しく設置されるトレーニン... グマシンは、安全性が高いとのことだが、使用方法の指導が無くてトレーニング可能なのか。一度に何人くらいトレーニング可能なのか。また利用料はどのくらいなのか。



かるまい文化交流センター トレーニングルーム

【問】 新しく設置されるトレーニン... トレーナー資格を有した会計年度任用職員を採用して、専門的なトレーニングを希望する方には、機器の利用等も含めてサポートすることとしている。利用人数は一度に10名程度の利用が可能となり、安全面に配慮し、

おり、安全面に配慮しながら相互に譲り合っ

て利用いただきたい。

利用料は1時間で1人100円となつてい



かるまい文化交流センター ラウンジ

【町長】 2階に調理が可能なスペースを整備しているが、軽食スペースの設置は詳細を協議しているところである。決まり次第周知していきたい。

【問】 イベントの実施についてどのよう... か。子どもから大人まで気軽に集まれるように、映画会など上映するの... 町長】 令和6年度をかるまい文化交流センターのオープニングイヤーとして位置づけており、各種事業を全庁体制で検討を進め、当初予算に反映したい。提案のあった映画の上映会についても前向きに検討していきたいと考えている。



かみやま 上山 誠

バイオマス産業都市構想

問 5年間の取り組み状況を伺う

町長 調査して事業化の検討を進めてきた



間伐材

【問】 令和元年度に軽米町はバイオマス産業都市に選定された。選定にあたり作成した「軽米町バイオマス産業都市構想」は、町のバイオマス利用状況や課題、達成すべき目標、事業化プロジェクトなど、令和10年までの構想が書かれている。軽米町バイオマス産業都市構想の事業化プロジェクトの現在までの5年間の取り組み状況や課題を伺う。

【町長】 現在、全国で101の市町村が選定されており、軽米町も令和元年に県内では一関市に次いで選定された。町のバイオマス産業都市構想は、町の基幹産業である農林業、特に畜産から発生するバイオマス資源等を有効活用した資源循環の社会を構築し、新たな産業の形成と雇用の場の創出により、町の活性化を目指すものである。家畜廃棄物等の

【町長】 鶏糞バイオマスの熱利用等は、農業振興、雇用拡大、所得向上、地域活性化や経済活性化につながるという地域独自の循環システムとして取り組み、モデル的事業として国に財政的援助をお願いしたいと考えている。バイオマス産業都市構想の推進は、地域の活性化と持続可能な町づくり、経済効果と雇用創出、更に地球温暖化対策等に有効であり、今後も期待が大き

【問】 軽米町バイオマス産業都市構想の事業化プロジェクトについて、今後5年間の事業計画を伺う。

【町長】 鶏糞バイオマスの熱利用等は、農業振興、雇用拡大、所得向上、地域活性化や経済活性化につながるという地域独自の循環システムとして取り組み、モデル的事業として国に財政的援助をお願いしたいと考えている。バイオマス産業都市構想の推進は、地域の活性化と持続可能な町づくり、経済効果と雇用創出、更に地球温暖化対策等に有効であり、今後も期待が大き



(株)十文字チキンカンパニーバイオマス発電所



なかむら まさし
中村 正志

機構改革の取り組み状況

問 課題に特化した組織が必要では

町長 将来を見据え、持続可能な組織体制に



かるまい文化交流センター 図書室

【問】 かるまい文化交流センター開館前に、教育長はじめ、教育委員会事務局の全職員が役場庁舎から移動した意図を伺う。

【町長】 教育委員会事務局は、これまでの業務に加えてかるまい文化交流センターの管理や運営等の業務が加わることから、特定の担当職員に業務が偏ることなく、施設管理と事務事業を滞りなく進めるため、職員間の連携を図ることを考えて移動することとした。

【問】 すべてを教育委員会事務局で管理運営するとすれば、多忙な職務が想定されるが、今後の運営方針を伺う。

【町長】 施設利用の受付及び貸出等は会計年度任用職員を増員して、対応することとしている。また効果的な運営やイベント企画に向けて、生涯学習担当を中心としながら、全庁で対応していく。

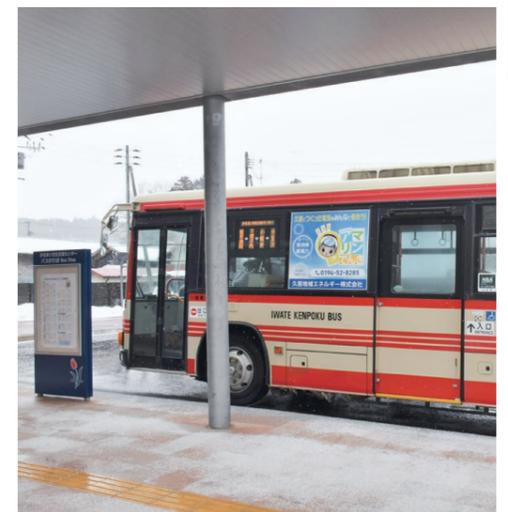
【問】 行政事務を効率的に進めよう。課題を絞り、課題に特化した組織づくりが必要ではないか。

【町長】 課題解決への課の統廃合と新設、若手職員の活躍、横断的な施策の推進、DXの積極的活用等、将来を見据え、持続可能な組織体制としたい。

町内旅行における路線バス運賃の補助

問 路線バス利用に補助を

町長 財政事情を含め総合的に検討



新設されたかるまい文化交流センターバス停に停まる県北バス

【問】 路線バス（ＪＲバス、県北バス等）利用者への補助金導入の検討を。乗車数の増、維持につなげるためにもバス運賃の負担軽減を検討すべきではないか。

【町長】 高齢者のバス利用促進への助成、更には町内利用者の公平性、バス利用者の増加につなげる観点から、検討が必要事項ではあるが、民間のバス事業者については国土交通省から運行路線の許可を得て、地域交通活性化協議会での協議等を踏まえて、料金を定めている。隣接市町村との関係も生じてくる事案になるため、町の財政事情を含めて総合的に検討していきたい。



おおむら みつぎ
大村 税

太陽光発電等の事業の現状と評価並びに課題と今後の見通し

問 発電は計画通りか

町長 5つの施設が完成して稼働している

【問】 本町の山林を活用した太陽光発電事業は、計画通りの発電がされているのか。また売電先はどうなっているか。

【町長】 農山漁村再生可能エネルギー法に基づく基本計画では、6つの施設整備を計画しているが、現在5つの施設が完成して稼働している。売電先については、発電した電力は全施設とも固定価格買取制度のもとに東北電力株式会社へ売電されている。

【問】 災害対策は問題がないのか。

【町長】 県の林地開発許可基準に基づき洪水調整池を設置して、大雨の際に一度に流れないように貯留し、放流量を調整している。また気象予報に応じた警戒配備計画や開発地の



軽米東ソーラー



ふるさと納税返礼品

ふるさと納税制度の現在の状況と返礼品等について

問 新たな返礼品の選定は

町長 ポータルサイトで返礼品を提案

【問】 ふるさと納税件数と金額、返礼品の内容を伺う。

【町長】 令和5年10月末現在982件、1,185万5千円、返礼品は138点となっている。また昨年度の返礼品の上位項目は町産ホップを使用したビール、はちみつセット、ナラ炭が取扱件数・金額ともに多くなっている。

【問】 新たな返礼品の選定はどのように決定しているか。

【町長】 広報やホームページで返礼品の取扱い事業者を募集し、インターネットのポータルサイトを通じて返礼品を提案してもらう流れである。また新たな品目の掘り起こしに向けて各事業所へ声掛けを実施している。



えさしかしずこ
江刺家 静子

ワクチン接種助成制度を伺う

問 带状疱疹予防ワクチンに助成を

町長 国の動向に注視して対応していきたい

問 带状疱疹予防ワクチン接種の助成制度が全国の市町村で増えているが、町の対応について伺う。
町長 带状疱疹の発症や重症化予防を目的に、県内5市町村で予防接種の公費助成を行っている。带状疱疹の他者への感染はないとされ、早期治療による合併症予防が期待でき、死亡に至ることは稀である。これらの特徴や法令で定めた定期予防接種の対象ではないことから予防接種助成を行っていない。



ワクチン接種

役場出張所の役割と存続

問 役場出張所の閉所について目的と計画はいつから進められていたのか。
町長 事務の取扱い件数の減少、職員の確保が困難等の状況から平成28年度より民間委託の調査を行い、令和3年度から取り組んでいる。

問 生活改善センターや公民館としての役割は。
町長 出張所を閉所した後においてもそれぞれ地域活動の拠点施設としての機能は継続したいと考えている。



晴山出張所

長引く物価高騰の窮状に応える施策を求める

問 肥料・飼料等の高騰に対する支援金について伺う。
町長 本年度は軽米町配合飼料価格高騰対策支援金の交付を行った。今後も価格動向に注視して農業経営の安定化に努めたい。

問 福祉灯油の助成額を昨年度より引き上げて実施する考えはあるか。
町長 原油価格高騰により、県では昨年度より千円を上乗せして7千円の2分の1を助成する。町でも更に嵩上げし、昨年度に引き続き助成を実施する方向で検討したい。

問 役場出張所の閉所について伺う

町長 民間委託により機能を維持したい



ちや たかし
茶屋 隆

道路の整備

問 町道参勤街道線の進捗状況は

町長 4.56mの暫定改良が進んでいる



改良工事中の町道参勤街道線

問 町道参勤街道線の進捗状況について伺う。
町長 沼地区の新規改良分826mのうち456mは暫定改良が進んでいる。切り土や盛り土を伴う工事が大きく、事業量が伸びない状況である。
問 軽米小学校裏の生活道路の町道認定及び拡幅整備の進捗状況を伺う。
町長 道路改良整備を進めるために、引き続き用地協力の同意及び寄附に向けて交渉を進めたい。

地域おこし協力隊

問 募集強化のため、短期間の体験お試し協力隊制度を活用しては。
町長 2泊3日程度、滞在して地域関係者との顔合わせや、交流会等に参加しながら体験する「おためし制度」と、2週間から3カ月程度の期間、実際の業務・活動に従事して着任後のイメージを持つってもらうことを目的とした「インターン制度」の2通りがある。どちらにも対応できるように本年度は、予算化しているが現時点での利用実績は無しとなっている。

問 募集強化にためし協力隊制度を
町長 2通りの制度を活用できるようにしている

問 鳥獣被害の件数、被害額と鳥獣被害防止対策補助の状況について伺う。
町長 令和4年度の被害件数は41件、被害額886万円、軽米町電気柵等設置補助金は2件で12万1千円の利用実績である。



イノシシの群れ (笹渡地区)

問 国の鳥獣被害防止総合対策交付金の活用状況は。
町長 鳥獣被害防止総合対策交付金の活用実績はない。平成29年度は県の補助金で携帯型トランシーバー、熊捕獲用ワナ、センサーカメラ等を整備した。

鳥獣被害対策

問 鳥獣被害対策補助金の活用状況は
町長 県の補助金の活用実績はある

議会報編集常任委員会の活動報告

町民の意見を聴き反映させる

岩手県町村議会広報担当者研修会
 □11月9日(木)から11月10日(金)まで
 □花巻市 ホテル紅葉館
 「議会の“見える化” & 住民との“信頼関係”」
 「議会広報クリニック」
 議会広報サポーター 芳野 政明 氏



広報担当者研修会



町民に読んでもらうためには

町民に興味・関心のある広報とは、読んでもらえるには、どうあればいいのか。芳野先生のクリニックを受けるたび考えさせられます。岩手県の広報は水準が高いそうです。少しでも上にいけるよう担当者一丸となって、頑張っています。
 [委員長 田村 せつ]



狙いを持った特集を心がける

岩手県内の町村が集まっての研修会でした。議会広報クリニックの講演では他町村の議会報の作り方や特集の取り上げ方など参考になりました。また他町村の議員と意見交換をすることで良い経験につながりました。
 [副委員長 上山 誠]

町政調査会の活動報告

スポーツ交流9回目 パークゴルフ大会

今回で9回目を迎えた、町民と議員の交流を目的としたパークゴルフはつらつ大会を10月17日に開催しました。ハードル・スポーツランドパークゴルフ場に会場に、参加者は59名とにぎわいました。初心者の方から経験者の方まで、多くの町民が参加して議員との交流を楽しみました。



59名が参加



表彰式



たくさんの参加者が見守る中でスタート



町政調査会会長挨拶

採決結果を紹介

≪12月定例会≫

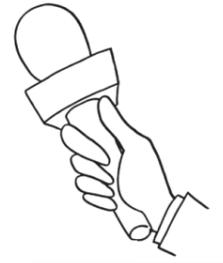
番号等	案件内容	本会議の採決結果	
議案①	軽米町税条例の一部改正 〔地方税法の一部改正に伴い、国民健康保険被保険者の産前産後期間相当分の国民健康保険税の一部を免除するため、所要の改正をするもの〕	可決 (全員賛成)	
議案②	軽米町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 〔放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正をするもの〕		
議案③	軽米町下水道事業の設置等に関する条例等の一部改正 〔地方自治の改正に伴い、所要の改正をするもの〕		
議案④～⑫	軽米町老人福祉センター、農業構造改善センター、生活改善センター、中山間地域活性化施設、地区交流センター、雪谷川ダムフォリストパーク・軽米、軽米町ミル・みるハウス、軽米町ミレットパーク、軽米町物産交流館の指定管理者の指定に関し議決を求めることについて 〔管理を行わせるため、指定管理者を指定するもの〕		
議案⑬	令和5年度軽米町一般会計補正予算(第7号) 〔4853万円を増額し、総額74億9958万8千円〕		
議案⑭	令和5年度軽米町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 〔358万円を増額し、総額10億9308万5千円〕		
議案⑮	令和5年度軽米町下水道事業特別会計補正予算(第1号) 〔3万8千円を増額し、総額1億2303万8千円〕		
議案⑯～⑰	職員等の給与改正 〔岩手県人事委員会の勧告に鑑み、所要の改正をするもの〕		
議案⑳	令和5年度軽米町一般会計補正予算(第8号) 〔1億7121万4千円を増額し、総額76億7080万2千円〕		
請願陳情③	高校通り赤目平線整備に関する請願書		採択 (全員賛成)
発議案①	パレスチナ自治区ガザ地区における即時かつ持続的な人道的休戦を求める決議 〔紛争に関わる全ての当事者及び日本政府をはじめとする国際社会に対し、即時かつ持続的な人道的を求めるため、決議書を提出するもの〕		可決 (全員賛成)

軽米町商工会女性部に聞く 一般質問を傍聴した感想

※一部抜粋して掲載

6月に続き2度目の議会傍聴でした。3人の一般質問者のうち2人が前回と同じ方でした。町民誰もが住んで良かったと思えるような軽米町であるために議員の方々には、様々な課題にアンテナを張りめぐらしてほしいです。

質問事項がきちんと整理してあり、町民の方が知りたいと思うことが聞けて良かったと思います。議員の方々は積極的に一般質問をしてほしいと感じました。



鳥獣被害低減に向けて 産業建設常任委員会行政視察研修

雫石町・遠野市

新規ハンター育成が急務
鳥獣被害防止対策のため補助金制度の拡充、駆除のため捕獲に対する交付金制度の充実が必要である。またクマによる人身被害防止のため、新規ハンターの育成が急務ではないか。
〔委員長 茶屋 隆〕

鳥獣被害対策
雫石町は特にイノシシの被害が拡大しており、ハンターへ補助金を増額して対策している。遠野市はニホンジカの被害に対して捕獲数に駆除が追いついていないので捕獲に対する交付金を増額している。〔副委員長 西館 徳松〕



産業建設常任委員長挨拶（雫石町）



電気柵現地視察（雫石町）



鳥獣被害対策実施隊研修施設（雫石町）

雫石町（しずくいしちょう）
 ■人口 14,849 人 ■面積 608.82km² ■議員定数 16 人
 ■岩手県の中部で岩手郡に属する町で、温泉やスキー場、小岩井農場を擁するなど、観光に力を注いでいる町である。

雫石町 HP ▶
QR コード

公民連携で魅力ある子育て支援住宅 総務教育民生常任委員会行政視察研修

神奈川県 山北町・清川村

人口減少対策
山北町は早くから人口減少を課題と捉えて、専門部署を設置してできるだけ財源を抑えるために、PFI事業を利用して住宅整備をして、子育て支援と併せて取り組んでいる。
〔委員長 上山 誠〕

研修を終えて
両自治体とも移住定住事業を先進的に推進しており特に官が制度事業を組合せ計画決定し、民間活力を募集して建築維持管理不動産等を担う仕組みを採用し推進していることが勉強になった。
〔副委員長 大村 税〕

子育て世代型住宅
建設当時は交付金を活用して民間に資金提供をし、借り上げ型の村営住宅の建設を進めていた。現在はプロポーザル方式により大手企業の建設が進んでおり魅力的である。家賃設定は民業圧迫に留意が必要である。〔松浦 満雄〕



山北町議会議場



PFI事業で整備された町営住宅（山北町）

山北町（やまきたまち）
 ■人口 9,235 人 ■面積 224.61km² ■議員定数 12 人
 ■神奈川県の西部に位置し、足柄上郡に属する町である。町のほぼ中央には丹沢湖があり、キャンプやハイキングなどの行楽・観光のために延べ人数にして年間約 150 万人以上訪れている。

山北町 HP ▶
QR コード

鳥獣被害の対策は
鳥獣被害は全国の問題になっている。作物被害のみならず人的被害も大きいので恐いと感じる。山に食べ物が無いのが原因なのか考えさせられる。今後どうしていけば良いのか対策が重要である。
〔田村 せつ〕

担い手育成の取組み
人里にまでクマ、イノシシ、ニホンジカが出没するようになってきたため、早急な対策が重要となってくる。個人ではなく、町として電気柵の設置やハンター確保、担い手育成講習などの取組みが必要である。
〔江刺家 静子〕

担当窓口の一本化
鳥獣被害対策について視察研修に行き、当町に対応してもらいたいことは鳥獣被害担当の窓口の一本化と専門員の配置である。鳥獣被害対策実施隊と猟友会が連携して対策実施してほしい。
〔田中 祐典〕



視察研修風景（遠野市）



一般社団法人遠野わさび公社

遠野市（とおのし）
 ■人口 23,783 人 ■面積 825.97km² ■議員定数 17 人
 ■岩手県南東部の内陸に位置する。中央部は北上山地最大の盆地である遠野盆地となっている。また岩手県で 2 番目に高い山である早池峰山の一部も市域にある。

遠野市 HP ▶
QR コード

移住・定住への取組み
山北町の現状と課題施策の検証。関係人口と移住・定住者を増やすことで活力維持向上につなげる基本戦略、ターゲット、方針等をきめ細かく提示し、プラン実施計画を作り実行していく取組み姿勢を強く感じた。〔細谷地 多門〕

若者住宅ビジョンを
若い人向けの住宅整備が、移住対策のビジョンを持って進められている。総合戦略の目標達成のための方向性を持ち、将来を見越した、民間活用で最小限の費用負担で取り組む事業は、軽米町でもぜひ取り入れたい。〔中村 正志〕

若者向け住宅
若者向け住宅は清川村のような計画で、PFI法で設計図面と模型を作り、若者に見せて納得してもらえる住宅が理想である。また分譲地は学校に近い所で、建築材は岩手県産を使用するのが望ましいと考える。〔甲斐 鉦康〕



子育て世代型住宅内装（清川村）



子育て世代型住宅外観（清川村）

清川村（きよかわむら）
 ■人口 2,920 人 ■面積 71.24km² ■議員定数 8 人
 ■神奈川県の北部に位置し、愛甲郡に属する村である。煤ヶ谷地区には村役場や生涯学習センター「せせらぎ館」などの公共施設が集中しているほか、道の駅清川がある。

清川村 HP ▶
QR コード

かるまい町に住んでみて

町民インタビュー Vol. 33

うちさわ **内澤** ゆり **由理** さん

一関市出身（上新町）
夫・長男・長女の4人家族



ゆう 長男・優空くん

みつき 長女・美月ちゃん

祖父母の愛情を得る機会

☞ 軽米町で暮らすきっかけは？
結婚後も盛岡に住んでいましたが、子どもたちに祖父母の愛情を得られる機会をたくさん作ってあげたいと思ったため、長男の小学校入学に合わせて夫の実家である軽米町に家族で引っ越してきました。

高速道路で出掛けやすい

☞ 軽米町の印象は？

初めて訪れた際に、高速道路が近く出掛けやすい印象を持ちました。また緑が多く地元で商店が根付いているなど、多くのことが地元と重なり懐かしさを感じました。住み始めてからは地域の方との関わりで心が温まったり、元気をもらえたりと感謝することも多いです。岩手最北の地なので、どこに出掛けるにも時間を要しますが、趣味のキャンプなどを楽しみたいです。

働く場所に限りがある

☞ 今後の軽米町に必要なと思うことは？

働く場所や職業に限りがあると感じています。これから資格を取得したり、学生が高い志を持って、進学のため軽米町を離れても、町内もしくは近隣で仕事しなければ、戻ってくることも住み続けることも難しいと思います。雇用や、軽米町に転入を考えている人への住まいの提供などがあれば、人口減少や少子高齢化対策にもつながると感じます。また気軽にお茶を楽しめる場所があったらうれしいです。

募集しています

このコーナーの出演者を募集しています。主に町外から軽米町にいられた方で、町への提言、思いなどをお寄せください。白薦・他薦は問いません。議会事務局又はお近くの町議会議員までお問い合わせください。

かるまい
議会だより

発行日 令和6年1月31日発行 (No.236)
発行者 軽米町議会 議長 松浦 満雄
編集 議会報編集常任委員会
〒028-6302 岩手県九戸郡軽米町大字軽米 10-85
TEL 0195(46)2111 / FAX 0195(46)2335
URL <https://www.town.karumai.iwate.jp/>

議長 村上 田中 茶
委員長 山田 甲村
委員 長 田中 中
副委員長 上 田 茶
議会報編集常任委員会



軽米町議会だより
はこちらから